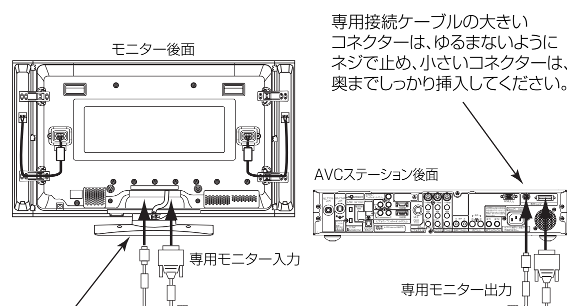
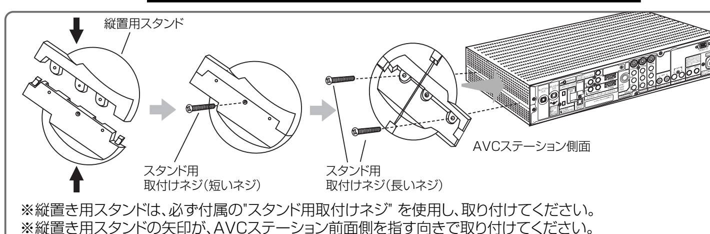
設置について

1 モニターとAVCステーションの接続

モニターとAVCステーションの接続は必ず付属の専用接続ケーブルを使って下図の要領で接続してください。このとき、モニター、AVCステーションとも必ず電源プラグを抜いた状態で接続（とりはずし）を行なってください。
（専用接続ケーブルをとりはずす時は、コネクターのネジをゆるめて、固定を解除してから引き抜いてください）



AVCステーションを縦置き設置する場合

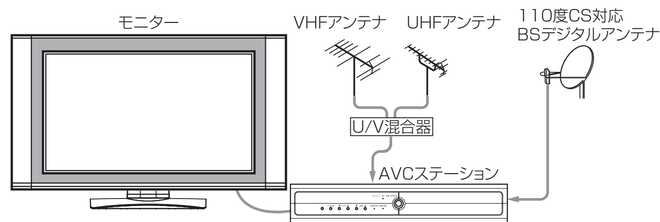


お知らせ
モニターの設置については、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意
AVCステーションを縦置き設置する場合は、必ず縦置スタンドを使用してください。倒れてけがの原因となることがあります。

2 アンテナ線をつなぐ 122 ～ 125

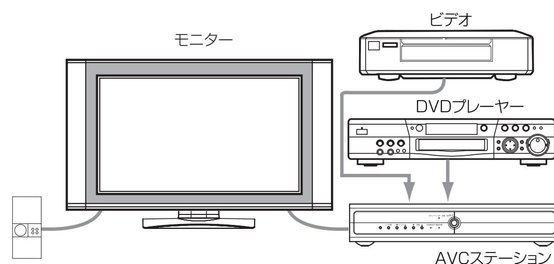
⚠ 注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



3 お手持ちの機器をつなぐ

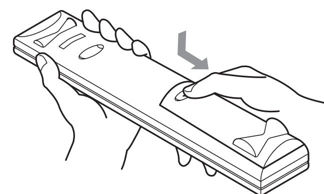
177 ～ 188

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。



4 リモコンに乾電池を入れる 23

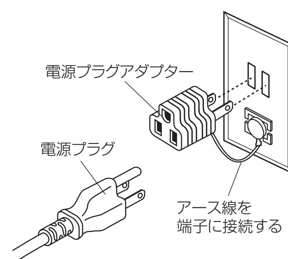
付属の単４形乾電池をリモコンに入れます。



5

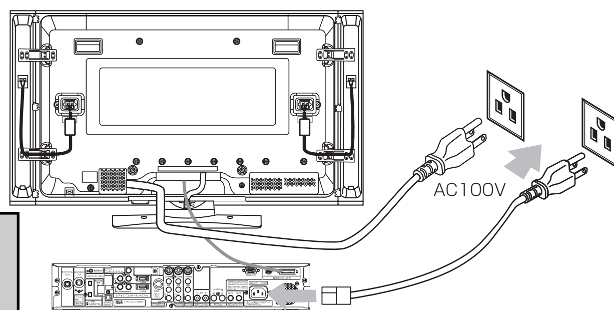
① 電源コードのコネクター側をモニターと AVC ステーションの後面にある電源コードコネクターに差し込む
② 電源プラグをコンセントに差し込む

● ２つ穴タイプコンセントを使用の場合は付属の電源プラグアダプターをご使用ください。電源プラグアダプターをご使用の場合は、電波妨害防止のため、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は、必ず電源プラグを電源に接続する前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は必ず電源プラグを電源からとりはずしてから行ってください。



⚠ 警告
指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災･感電の原因となります。

⚠ 注意
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



据え付けるときのご注意

⚠ 注意
通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

●ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
●周囲の壁などから 10cm 以上離してください。特に AVC ステーションの上部には装飾品など置かず、空間をとってください。

⚠ 注意
電源プラグをすぐに抜くことができるようにモニターと AVC ステーションを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災･感電の原因となることがあります。

⚠ 注意
AVC ステーションはモニターの主電源スイッチを切っても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

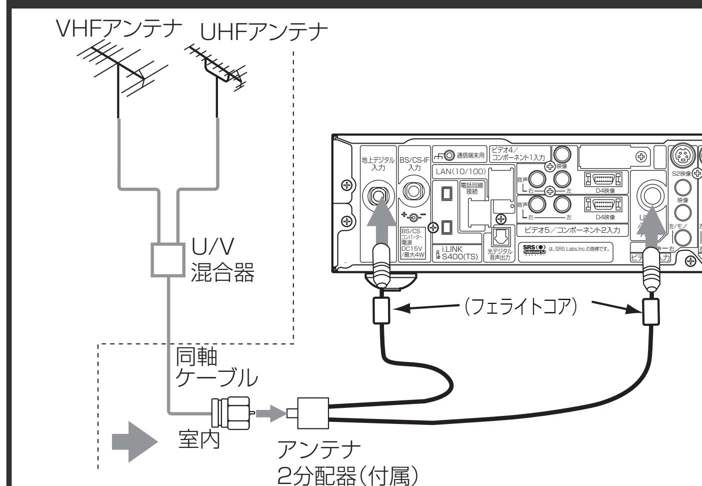
接続

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

①アンテナの種類に応じ、下図の要領で UHF/VHF 混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子に接続してください。
②地上デジタル放送を受信するときは、UHF アンテナを使用します。VHF アンテナでは受信できません。また、現在お使いのアンテナが UHF アンテナでも、調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は、販売店にご相談ください。
③本機の UHF/VHF 混合アンテナ端子への接続に別売りの U/V 混合器やアンテナアダプターを使用する場合は、できるだけモニターより離して接続してください。
④ VHF/UHF アンテナが独立のときなど、混合器の取り付けが必要な場合は、販売店にご相談ください。

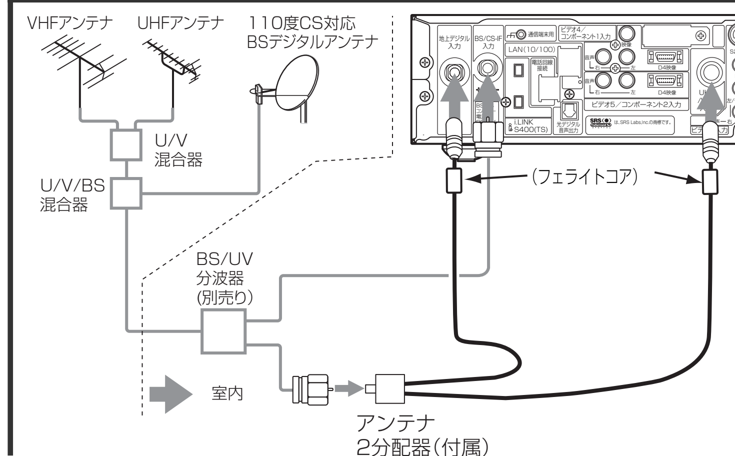
VHF/UHF アンテナの接続

VHF/UHF アンテナが混合のとき



① アンテナ 2 分配器の RF ケーブルを UHF/VHF 混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子それぞれに接続する
② U/V 混合器の出力またはお部屋のアンテナ端子とアンテナ 2 分配器（付属）の IN 端子を同軸ケーブル線で接続する

BS・CS が混合のとき（例：VHF/UHF/BS 混合入力）



① アンテナ 2 分配器の RF ケーブルを UHF/VHF 混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子それぞれに接続する
② BS/UV 分波器の UV 出力とアンテナ 2 分配器（付属）の IN 端子を同軸ケーブル線で接続する

お知らせ

●付属のアンテナ 2 分配器は、VHF/UHF、地上デジタル入力端子専用のため、BS/CS-IF 入力端子にはご使用できません。

お守りください

アンテナ線接続時のご注意

●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。）
●やむを得ず平行フィーダーを使用する場合は、モニターよりできるだけ離してください。
●室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

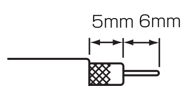
メ　モ

フェライトコア（付属）について

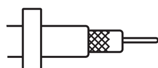
付属のアンテナ 2 分配器のケーブルには、フェライトコアを巻き付けて接続してください（123 をご覧ください）。フェライトコアを巻き付けることにより、弱電界時での妨害電波を抑制できます。

F 形接栓（別売り）の接続

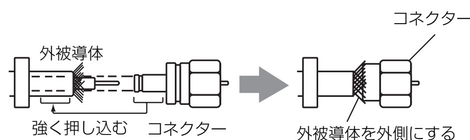
1 先端を加工する



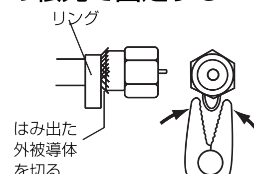
2 リングを通す



3 コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む

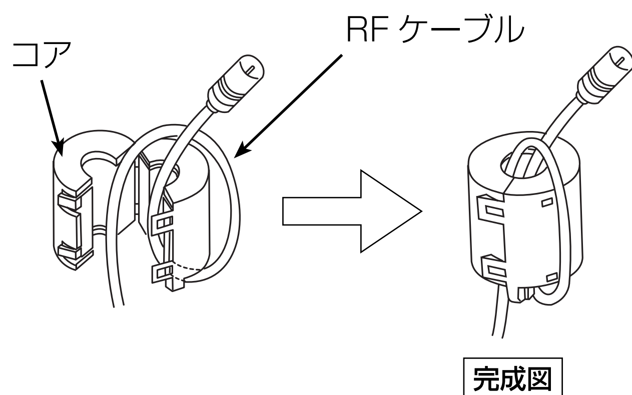


4 ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する



フェライトコアの使いかた

コアを開いた状態でアンテナ線を 1 回巻きつけ、コアを閉じます。

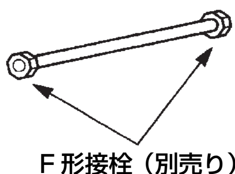


完成図

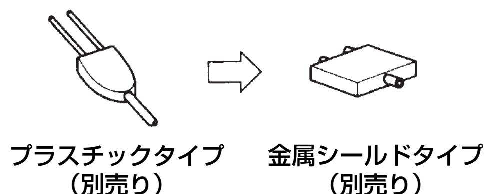
きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

●アンテナ線は同軸ケーブルに F 形接栓を接続して使用することをおすすめします。



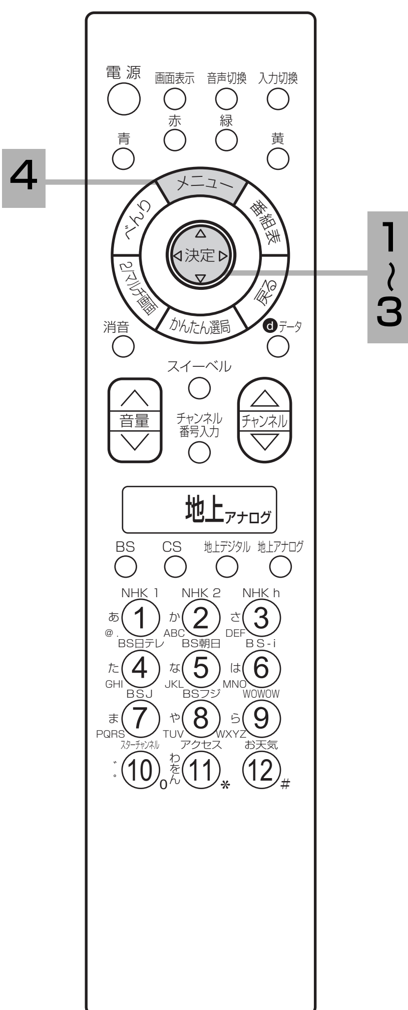
●別売りの BS/UV 分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。



設置

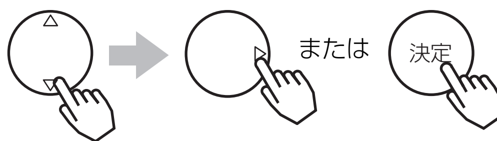
映像が不安定になるとき（アッテネーターの設定）

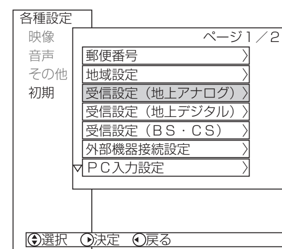
地上アナログ放送時、VHF/UHF アンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。



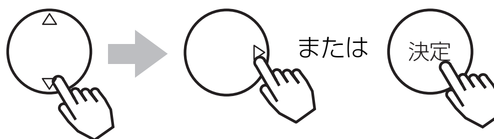
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

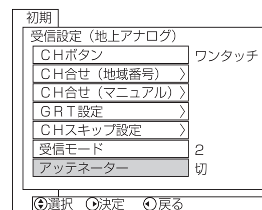
1 で「受信設定（地上アナログ)」を選び、 または決定ボタンを押す



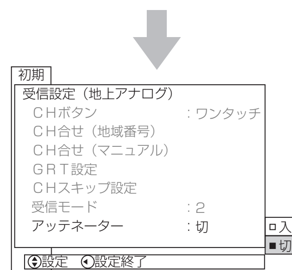


2 で「アッテネーター」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する





で「切」または「入」を選ぶ



3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

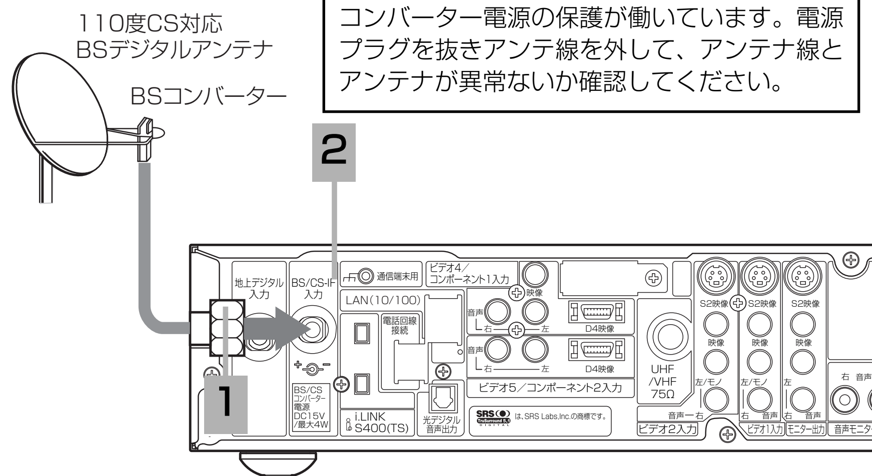


4 メニューボタンを押し、メニューを消す



BS/CS アンテナ線の接続

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグ（モニター、AVC ステーションとも）をコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 173 **して、お買い上げの販売店にご相談ください。**



1 BS/CS アンテナ線の同軸ケーブルを F 形接栓（別売り）に接続する

UHF, VHF, BS が混合されているときには、BS/UV 分波器 (別売り) が必要です。122

2 F 形接栓 (別売り) を BS/CS-IF 入力端子に接続する

BS/CS-IF 入力端子は、BS コンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子から BS コンバーターにDC＋15Vを供給します。BS アンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

> ⚠注意
> アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

お守りください

- 共聴受信等で視聴される（電源供給を必要としない）場合には、「受信設定（BS・CS)」173 をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
- アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグ（モニター、 AVC ステーションとも）をコンセントから抜いてください。
- BS/CS-IF 入力端子に F 接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。
多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

- アナログ CS 用アンテナや従来のスカイパーフェク TV ！用アンテナ (JCSAT-3、JCSAT-4 受信用) はご使用になれなせん。110 度 CS デジタル放送を受信する場合は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナをご使用ください。
- ブースターや分配器をご使用になる場合は、110 度 CS 対応（周波数 2,150MHz 対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。従来のBS 用で周波数帯域が 1,335MHzのものや、CS 対応でも対応周波数が 1,895MHzなどの2,150MHz未満のものをご使用になった場合、110 度 CS デジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
- マンションなどの共同受信システムの場合で、110 度 CS デジタル放送に対応していない場合は、110 度 CS デジタル放送を受信できません。
- BS アンテナを使用する場合は、BS デジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来の BS アンテナのほとんどは使用できますが、一部の BS アンテナでは性能の劣化や BS デジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BS デジタル放送を受信した場合、安定した受信ができない場合があります。このような場合は、BS アンテナ製造元のお客様窓口や、BS アン

メ モ

BS/CS アンテナ線の接続についてのお願い

- F 形接栓（別売り）をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

映りがよくないときには

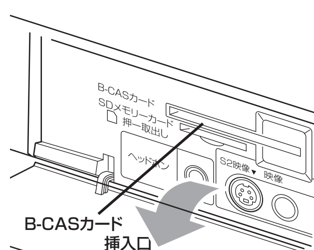
衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

接続（つづき）

B-CAS カードの挿入

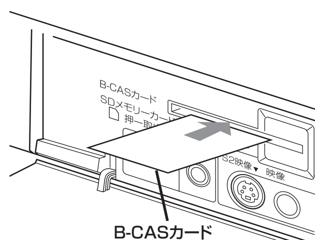
本機に付属の B-CAS カードは、AVC ステーション本体の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 AVC ステーション前面のとびらを開ける

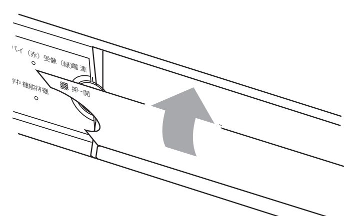


2 B-CAS カードを挿入する

絵柄表示面を上にして、B-CAS カードの矢印を挿入口方向へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込む。

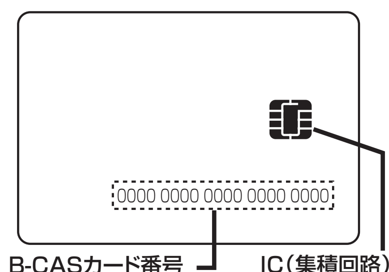


3 AVC ステーション前面のとびらを閉める



B-CAS カードについて

本機に付属の B-CAS カードには 1 枚ごとに違う番号（B-CAS カード番号）が付与されています。B-CAS カード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「（株）ビー・エス・コンディショナルアクセスシステム カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。
本機に付属の B-CAS カードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項をご記入・押印してポストに投かんし、B-CAS カードを必ず登録してください。（登録料は無料です。）



お守りください

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CAS カードの IC（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CAS カードの分解加工は行わないでください。
- B-CAS カードは上記手順をご覧のうえ、本機前面の B-CAS カード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CAS カードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中に B-CAS カードの抜き差しはしないでください。BS デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、AVC ステーション本体の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくり B-CAS カードを抜いてください。B-CAS カードには IC（集積回路）が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

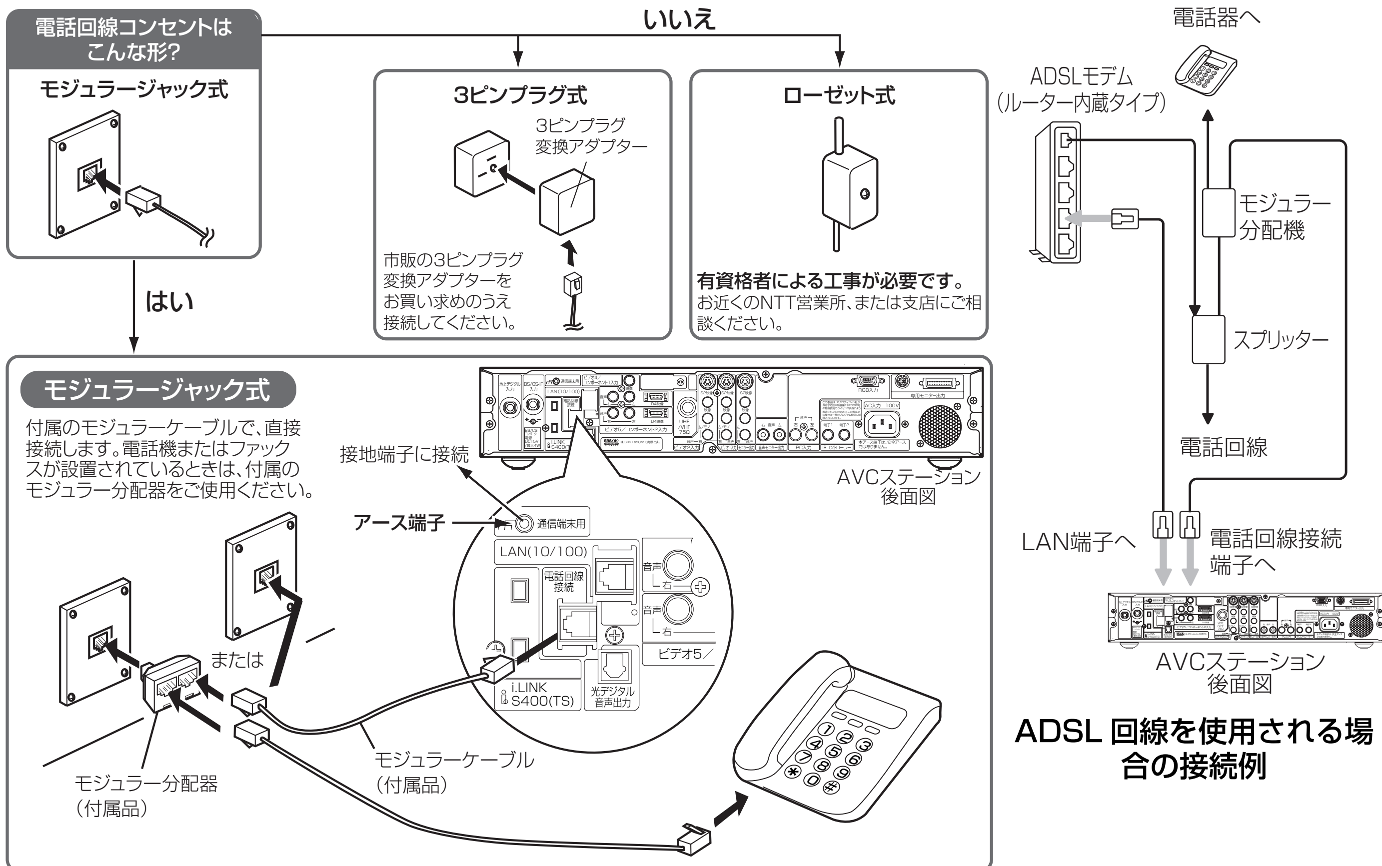
- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うと B-CAS カードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CAS カードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

電話回線の接続

本機は、モジュラージャック式のジャックから電話回線に直接接続できるようになっています。
ご使用の電話回線コンセントがモジュラージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事が必要です。

重要 ホームテレホンやビジネスホンをご使用の場合は、販売店か NTT 営業所、または支店にご相談ください。

電話回線コンセントの種類をご確認ください



アースとの接地

電源ノイズに対して通信の安定性向上させるなどのため、市販のアース線を使って、本機のアース端子と接地端子を接続することをおすすめします。（本アース端子は、電話通信端末機器の技術基準にもとづくものです。）

お守りください

アース接続についてのご注意

本機をアース接続する場合は、確実に行なってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

お知らせ

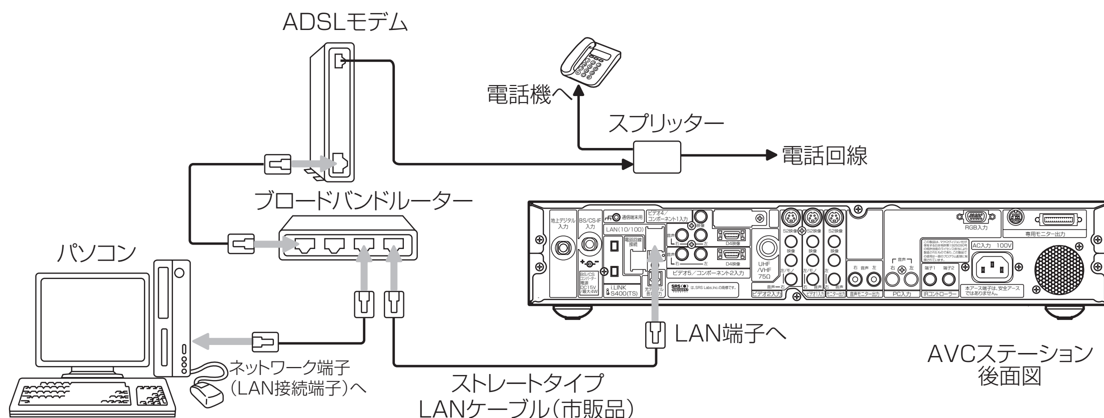
- ISDN 回線でご使用になる場合は、ターミナルアダプターの取扱説明書をよくご覧になってください。ターミナルアダプターの種類によっては、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ターミナルアダプターの製造元にお問い合わせください。ADSL でご使用になる場合も、うまく通信できないことがあります。
- ADSL 回線で本機を利用する場合、本機はスプリッタの後段の電話回線側に接続してください。正しく接続しないと、正常に通信ができません。
- ADSL 回線のスプリッタを介して電話回線を分配する場合は、本機付属部分のモジュラー分配器が使用できない場合があります。その場合は市販のモジュラー分配器を使用してください。
- ケーブル電話などでは、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ケーブル電話会社にお問い合わせください。
- 6 局 4 芯タイプの電話機の中で、NTT 仕様に準拠していない機器は、ご使用になれません。
- コードをはずすときは、プラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときは、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- 公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話には接続できません。
- AVC ステーション本体の「回線使用中」ランプが点灯している場合は、電話機をご使用にならないでください。本機からの通信が正しくできないことがあります。
- キャッチホン契約されている場合は、本機が通信していても、キャッチホンが優先されます。
- ファクシミリが接続されている場合は、ファクシミリの送受信中に本機が通信を行うと、ファクシミリのデータが正しく送受信できない場合があります。
- 付属のモジュラー分配器を使用して、電話機などを接続している場合、本機が通信するとき電話機から呼出音がなる場合があります。このような場合には、市販の自動転換器をご使用になることをおすすめします。

接　続
(つづき)

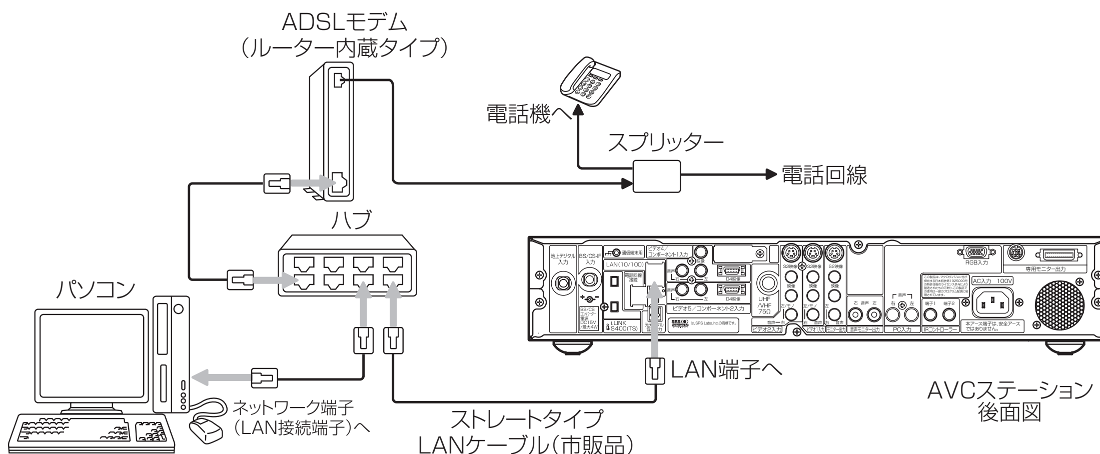
LANインターフェースの接続

本機では、地上デジタル放送の新しい双方向データサービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続するLANインターフェースを装備しています。
ご使用の環境に応じて、下記のように接続してください。

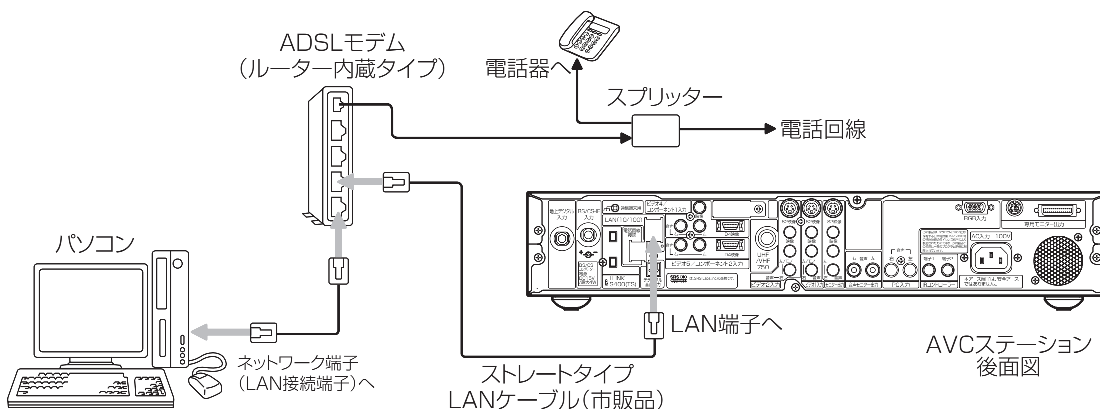
ADSLの場合（1）：ADSLモデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続



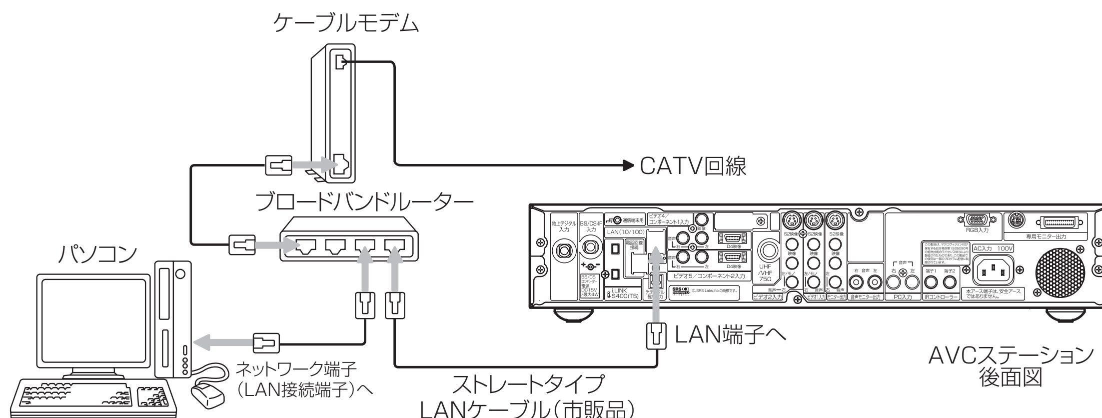
ADSLの場合（2）：ADSLモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN接続端子に空きがない場合）



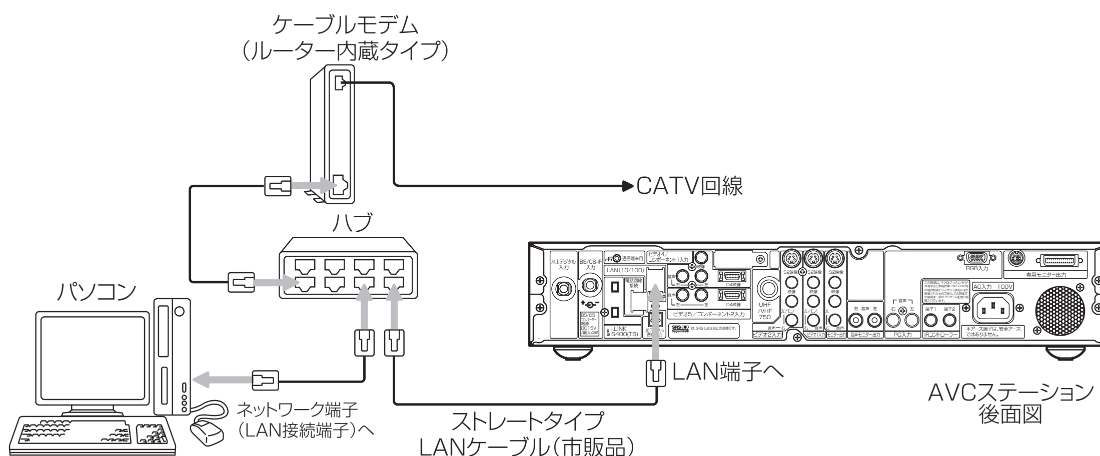
ADSLの場合（3）：ADSLモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN接続端子に空きがある場合）



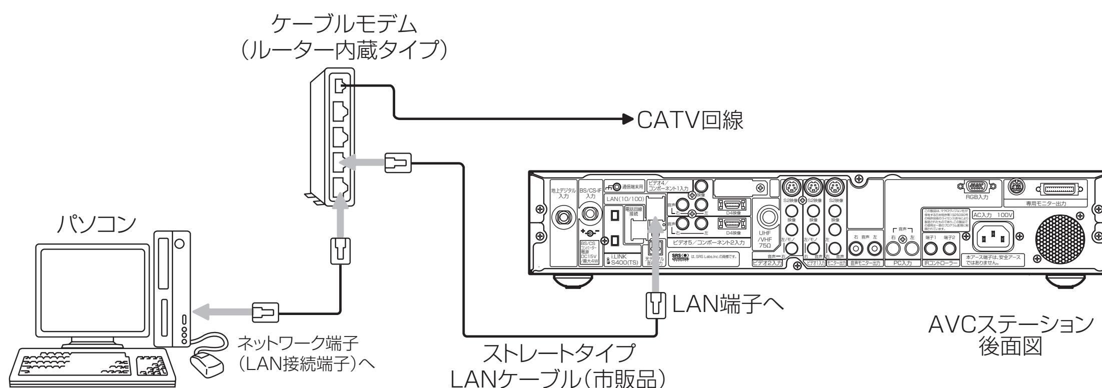
CATV の場合（1）：ケーブルモデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続



CATV の場合（2）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがない場合）



CATV の場合（3）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがある場合）



お守りください

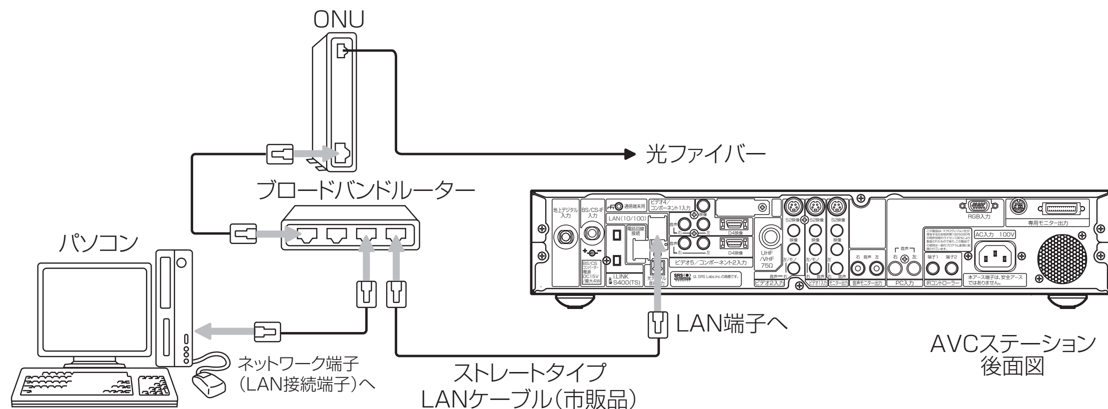
●電話用のモジュラーケーブルは、LAN 端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

お知らせ

● ADSL モデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
●双方向データサービスをご利用になるときは、電話回線の接続 127 も行なってください。
地上デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。

LAN インターフェースの接続（つづき）

FTTH の場合：ONU またはメディアコンバーター（ルーター非内蔵タイプ）との接続



お知らせ

- ●本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
- ●回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●本機は、アナログモデムおよび ISDN によるダイヤルアップ接続には対応しておりません。
- ●本機は、10BASE-T/100BASE-TX 規格に準拠した LAN インターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠した LAN ケーブルを使用してください。
- ● ADSL モデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
- ● ADSL モデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用の ADSL 回線業者や CATV 事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターに固定 IP で接続されている場合は、ISP 設定について 139 で「IP アドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
- ●ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
- ●本機では、アナログモデムによるインターネット接続を前提とするデータ放送サービスはご利用できません。
- ●本機では、一般のインターネットの Web サイトを見ることができません。

メ　モ

ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line) について

従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術であり、現在、インターネット常時接続の主流となりつつあります。

FTTH(Fiber To The Home) について

光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速･広帯域の通信環境を提供するサービスのことです。2001 年から NTT 東日本･西日本が光ファイバーによる常時接続サービスの B フレッツを開始しています。CATV や ADSL を超える高速通信が可能です。

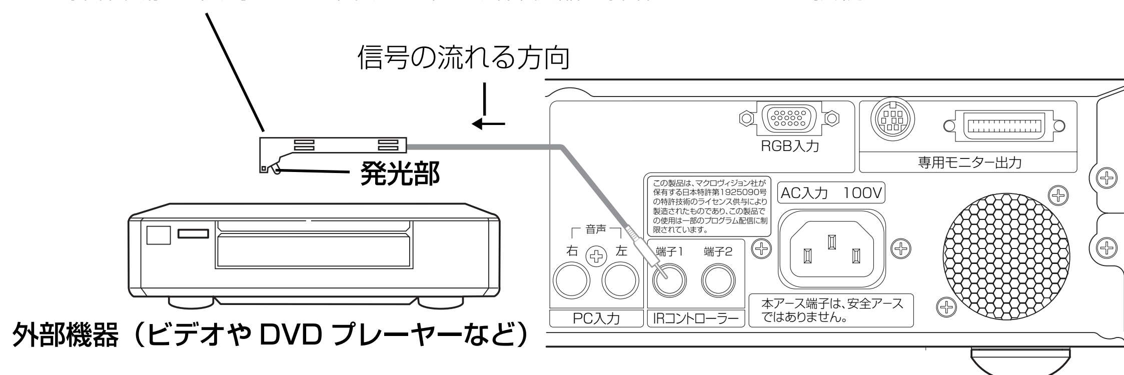
ONU(Optical Network Unit) とメディアコンバーターについて

光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

IR コントローラーを接続する

IR コントローラーの接続

IR コントローラー（付属品）
かんたん操作機能を使用して、本機から他の外部機器を操作したいときに接続してください。



IR コントローラーの取り付け

AVC ステーション背面の IR コントローラー端子に付属の IR コントローラーを接続し､リモコン発光部を外部機器（ビデオや DVD プレーヤーなど）のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機のモニターに向かって行うことができます。また、本機と録画機器を接続して、デジタル放送の予約録画を行うこともできます。

①かんたん操作機能を使用して外部機器を操作するときは､メニューの「その他」の「かんたん操作」の設定を「1」または「2」にします。71

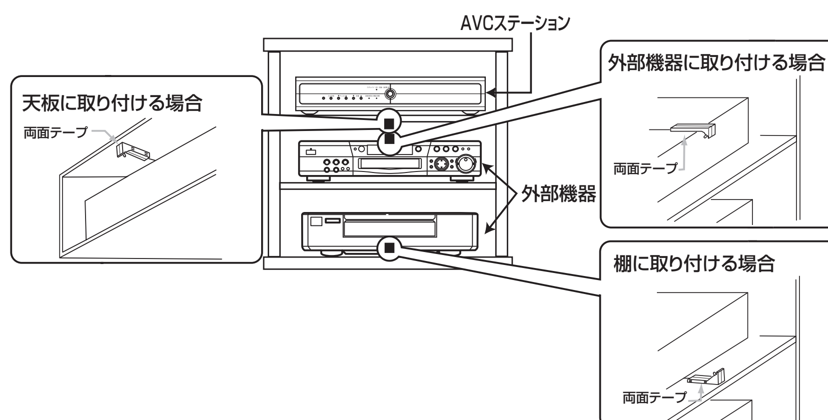
②かんたん操作の設定状態により、

- かんたん操作機能をご使用のとき（かんたん操作「1」または「2」）
  IR コントロール設定画面 198 にしたがって外部機器とメーカーを設定してテスト送信を行い、外部機器が確実に動作する位置を確認して IR コントローラーを取り付けます。
- リモコンスルー機能をご使用のとき（かんたん操作「2」）
  本機モニターのリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコン操作をしたとき、外部機器が確実に動作する位置を確認して IR コントローラーを取り付けます。

通常、IR コントローラーの発光部が、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

③デジタル放送番組の予約録画を行うときは、IR コントロール設定画面 198 にしたがって録画機器とメーカーを設定してテストを行い、録画機器が確実に動作する位置を確認して IR コントローラーを取り付けます。

取り付け例
（付属の両面テープを使用）



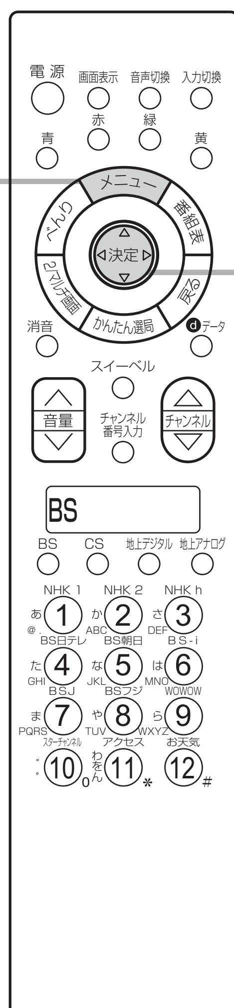
設
置

お知らせ

- IR コントローラーで操作できる外部機器は 2 ～ 3 台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、IR コントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また、棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無など AV ラックの構造によっても異なります。
- IR コントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。
- 両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- IR コントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

電話設定について

デジタル放送では、電話回線を使って有料番組の視聴記録送信や、視聴者参加番組でのデータ送信などが行なわれます。そのため、必ず電話回線の接続をしたうえ、電話設定を行なってください。

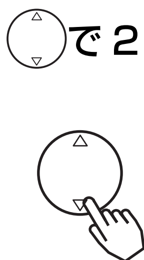


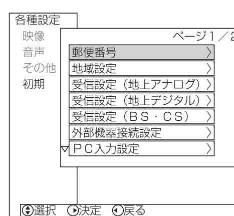
回線種別を設定する

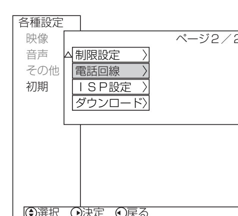
お使いの電話契約に合わせて「プッシュ」、「ダイヤル 10」、「ダイヤル 20」のいずれかに設定します。契約内容が不明のときは、「自動判別」を選ぶことにより自動設定もできます。
お買い上げ時は、「プッシュ」に設定されています。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 で 2 ページ目の「初期」画面を表示させる

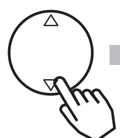


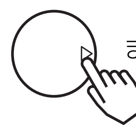




2 で「電話回線」を選び、または決定ボタンを押す

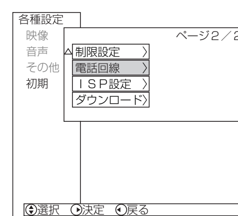
電話回線画面が表示されます。





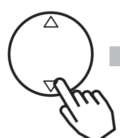
または

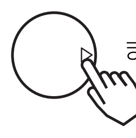




3 で「回線種別」を選び、または決定ボタンを押す

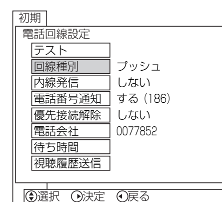
お買い上げ時は「プッシュ」に設定されています。





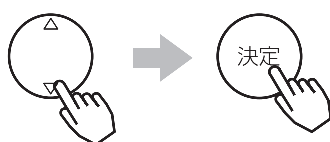
または

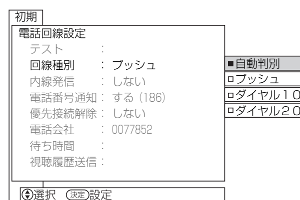




4 で「自動判別」を選び、決定ボタンを押す

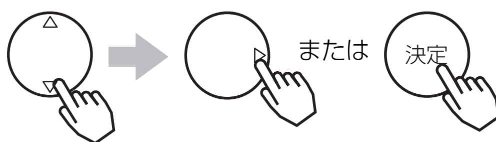
自動判別された結果が表示されるまで1分程度待ちます。

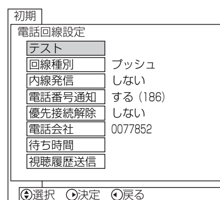




自動判別できなかった場合、ご使用になっている電話回線の種別を選び、決定ボタンを押してください。

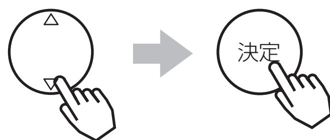
5 で「テスト」を選び、 または決定ボタンを押す

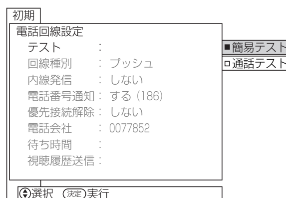




6 で「簡易テスト」を選び、決定ボタンを押す

テスト結果が表示されるまで1分程度待ちます。





実際にダイヤル動作を行い回線の接続テストを行うときは「通話テスト」を選択してください。このテストには約10円の通話料がかかります。

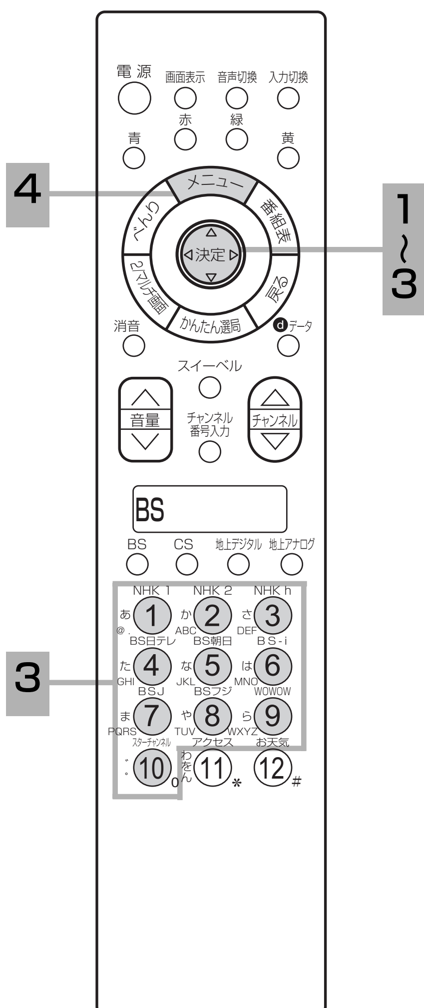
7 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

- ●ご使用の電話回線がプッシュ式かダイヤル式かわからない場合は、ご使用の電話機からダイヤルし受話器から「ピッポッパッ」と聞こえるときはプッシュ（トーン）式です。「ガリガリ」または「ジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえるときはダイヤル（パルス）式です。
- ●押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。

電話設定について（つづき）

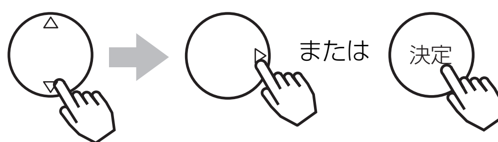


内線発信を設定する

外線使用時に「0」発信などをしている場合に設定します。
お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

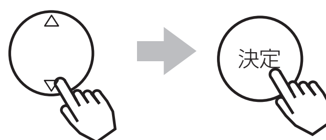
電話回線画面 132 を表示させます。

1 ▲▼で「内線発信」を選び、▶または決定ボタンを押す



初期
電話回線設定
テスト
回線種別　ダイヤル10
内線発信　しない
電話番号通知　する（186）
優先接続解除　しない
電話会社　0077852
待ち時間
視聴履歴送信
選択　決定　戻る

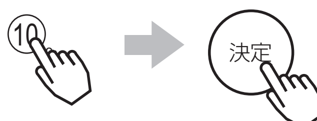
2 ▲▼で「する」を選び、決定ボタンを押す



初期
電話回線設定
テスト　：
回線種別　：ダイヤル10
内線発信　：しない
電話番号通知：する（186）
優先接続解除：しない
電話会社　：0077852
待ち時間　：
視聴履歴送信：
■する
□しない
外へ電話をかける時ダイヤルする番号を設定します
設定　設定終了

3 内線発信番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）0 発信の場合



初期
電話回線設定
テスト　：
回線種別　：ダイヤル10
内線発信　：－－
電話番号通知：する（186）
優先接続解除：しない
電話会社　：0077852
待ち時間　：
視聴履歴送信：
外へ電話をかける時ダイヤルする番号を設定します
選択　決定

4 メニューボタンを押し、メニューを消す

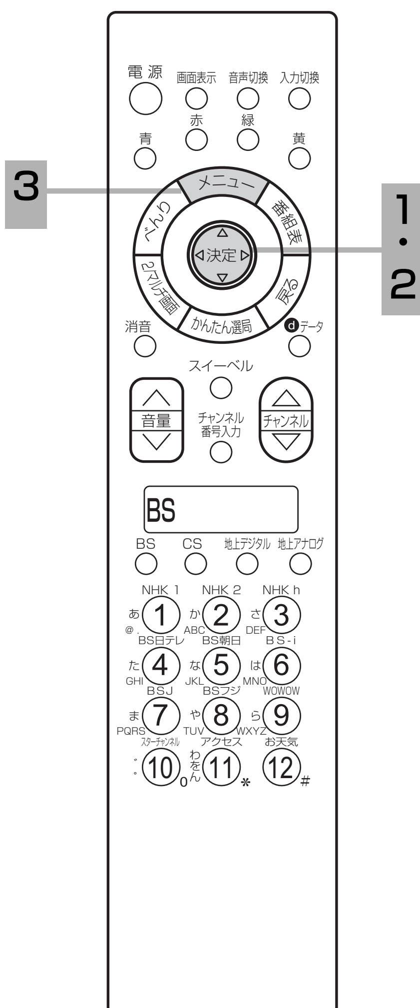


お知らせ

- 外線へ発信できない場合は、電話装置メーカーや保守業者とご相談ください。
- 内線発信を「しない」に設定すると、設定した内線発信の内容は消去されます。

3

1・2

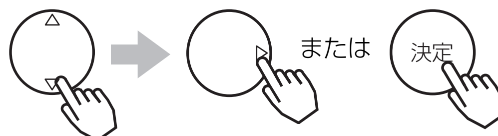


番号通知を設定する

電話を発信するときに、電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。
お買い上げ時は、「設定しない」（電話会社との契約のとおり）に設定されています。

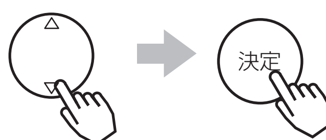
電話回線画面 132 を表示させます。

1 で「電話番号通知」を選び、または決定ボタンを押す



初期
電話回線設定
テスト
回線種別　ダイヤル１０
内線発信　しない
電話番号通知　する（186）
優先接続解除　しない
電話会社　0077852
待ち時間
視聴履歴送信
選択　決定　戻る

2 で設定項目を選び、決定ボタンを押す



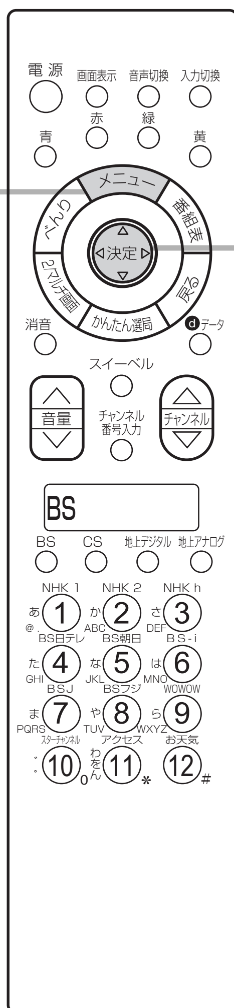
初期
電話回線設定
テスト　：
回線種別　：ダイヤル１０
内線発信　：しない
電話番号通知：する（186）
優先接続解除：しない
電話会社　：0077852
待ち時間　：
視聴履歴送信：
■通知する
□通知しない
□設定しない
設定　設定終了

通知する　：「186」をつけてダイヤルします。
通知しない：「184」をつけてダイヤルします。
設定しない：何もつけずにダイヤルします。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す



電話設定について（つづき）



3

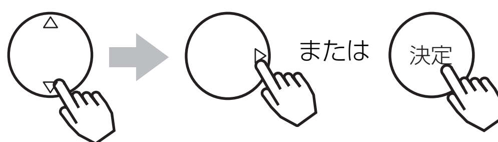
1～2

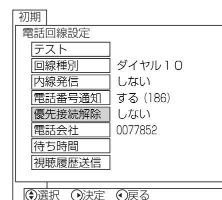
優先解除を設定する

マイラインプラスを登録しているときに、一時的に別の電話会社を利用したいときに設定します。
お買い上げ時は、「解除しない」に設定されています。

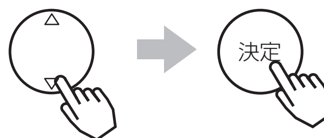
電話回線画面 132 を表示させます。

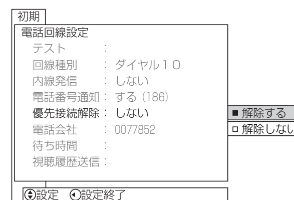
1 で「優先接続解除」を選び、 または決定ボタンを押す





2 で「する」を選び、決定ボタンを押す





解除する　:「122」をつけてダイヤルします。
解除しない : 何もつけずにダイヤルします。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す



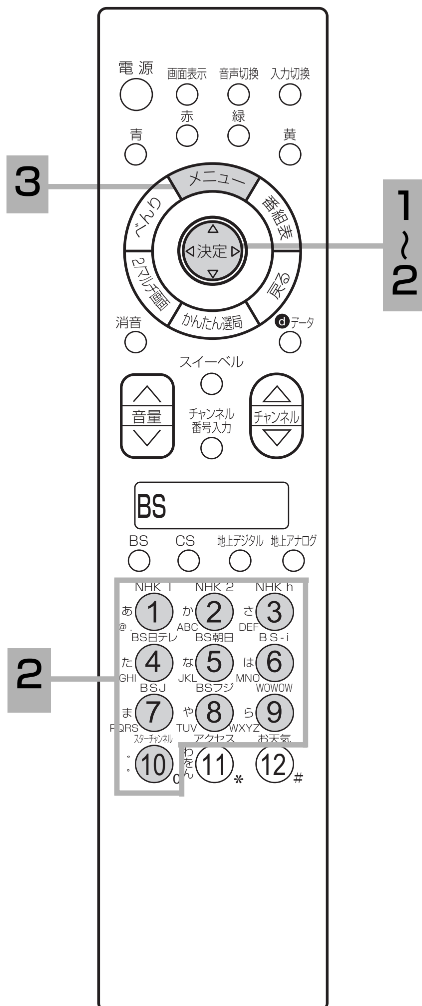
お知らせ

- 「解除する」を選んだ場合、マイラインプラスが一時的に解除され、任意の電話会社を利用できるようになります。「電話会社を設定する」137 で、電話会社が設定されている場合は、その電話会社を利用し、電話会社の設定がない場合はマイライン登録している電話会社を利用します。
- マイラインプラスに加入していない場合は、「解除しない」を選択してください。

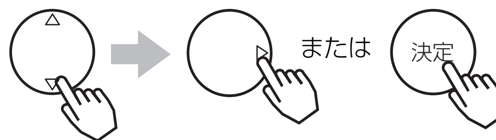
電話会社を設定する

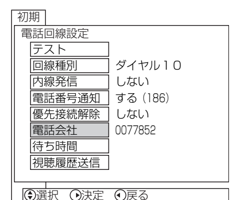
マイラインやマイラインプラスで登録している電話会社とは別の電話会社を利用したいときに設定します。マイラインプラスを登録している場合は、あらかじめ「優先解除を設定する」136 で「解除する」を選んでください。
お買い上げ時は、「設定なし」になっています。

電話回線画面 132 を表示させます。



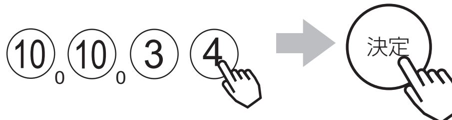
1 ◯で「電話会社」を選び、◯または決定ボタンを押す

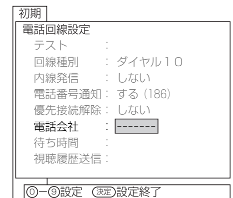




2 電話会社番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）0034 の場合





番号を入力している途中で修正するときは、◯ボタンをくり返し押して、修正したいところまで戻って行ってください。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す



お知らせ

- 1 つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。
- 不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および 2 線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHS など）では利用できない場合があります。

次のような症状がでるときは

電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

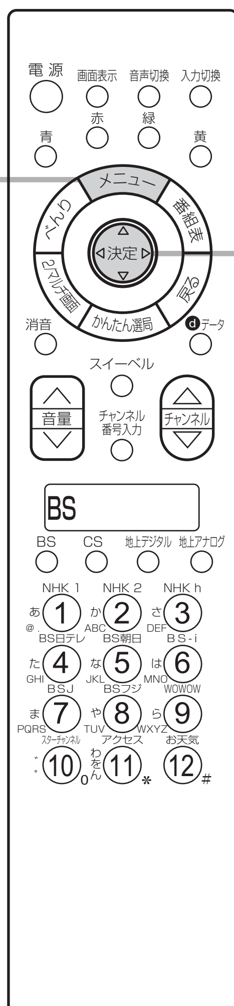
●本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る

この症状がでるときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。

●電話機にノイズ（雑音）が入る

この症状がでるときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。
詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

電話設定について（つづき）



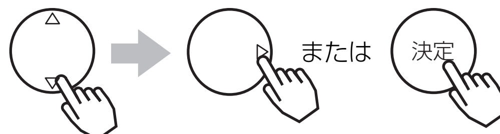
待ち時間を設定する

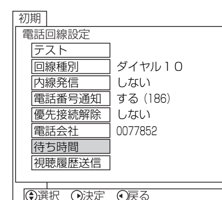
「内線発信」134 、「電話番号通知」135、「優先接続解除」136 、「電話会社」137 を設定した場合は、付加番号 (例：「0」発信) を発信した後に何秒待つかを設定します。
お買い上げ時は、「なし」に設定されています。

電話回線画面 132 を表示させます。

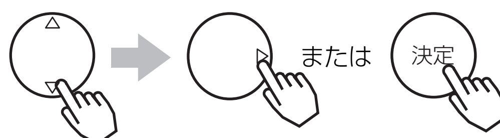
1 で「待ち時間」を選び、 または決定ボタンを押す

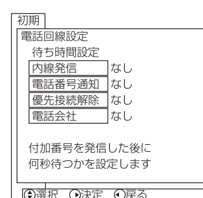
待ち時間設定画面が表示されます。



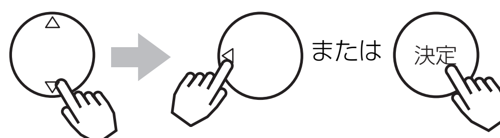


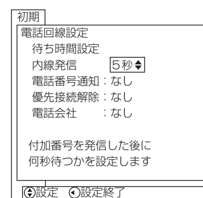
2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押す





3 で設定する時間を選び、 または決定ボタンを押す



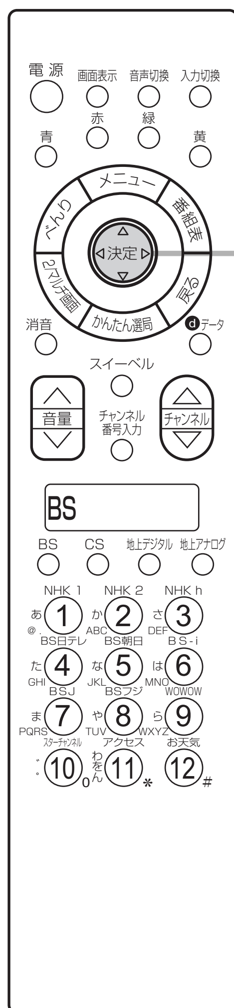


4 メニューボタンを押し、メニューを消す



ISP 設定について

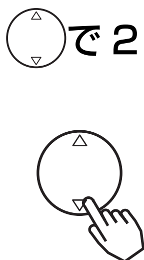
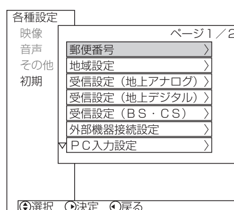
お買い上げ時は、IP アドレスを DHCP により自動で取得するモードに設定されています。
ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。

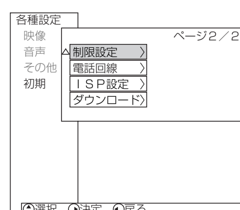


24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1～5

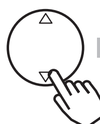
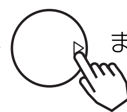
1 で 2 ページ目の「初期」画面を表示させる

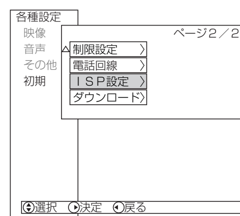





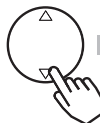
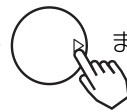
2 で「ISP 設定」を選び、または決定ボタンを押す

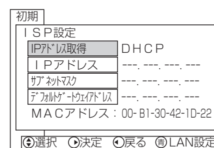
ISP 設定画面が表示されます。



または

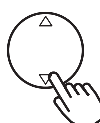
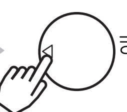


3 で「IP アドレス取得」を選び、または決定ボタンを押す



または

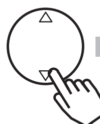
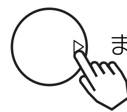


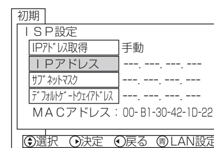
4 で「手動」を選び、または決定ボタンを押す



または



5 で「IP アドレス」を選び、または決定ボタンを押す

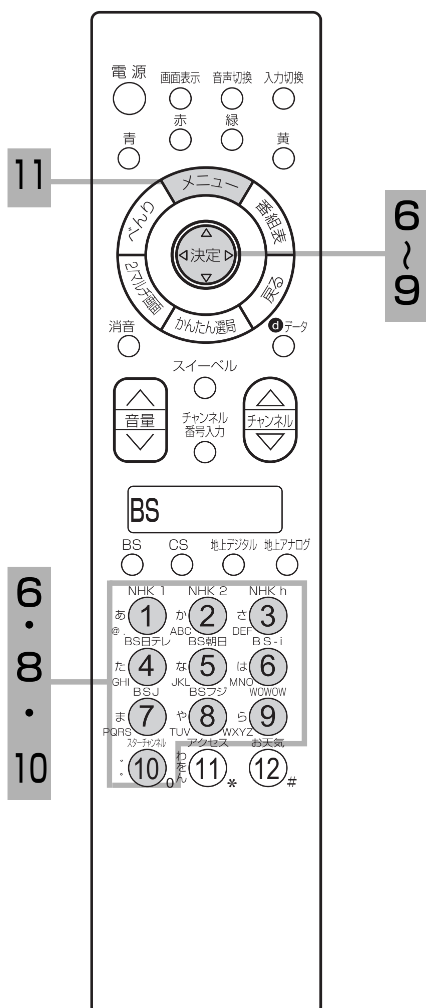


または



お知らせ

- MAC アドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
- IP アドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、各項目を設定することはできません。

ISP 設定について（つづき）



6 数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定ボタンを押す

初期
ＩＳＰ設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得　：手動
ＩＰアドレス　：---. ---. ---. ---
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ　：---. ---. ---. ---
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ：---. ---. ---. ---
ＭＡＣアドレス：00-B1-30-42-1D-22
⓪ー⑨設定　◀戻る

7 ▲▼で「サブネットマスク」を選び、▷または決定ボタンを押す

初期
ＩＳＰ設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得　手動
ＩＰアドレス　111. 222. 33. 44
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ　---. ---. ---. ---
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ　---. ---. ---. ---
ＭＡＣアドレス：00-B1-30-42-1D-22
◆選択　▶決定　◀戻る　青LAN設定

8 数字ボタンでサブネットマスクを設定し、決定ボタンを押す

初期
ＩＳＰ設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得　：手動
ＩＰアドレス　：111. 222. 33. 44
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ　：---. ---. ---. ---
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ：---. ---. ---. ---
ＭＡＣアドレス：00-B1-30-42-1D-22
⓪ー⑨設定　◀戻る

9 ▲▼で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、▷または決定ボタンを押す

初期
ISP設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得　手動
IPアドレス　111. 222. 33. 44
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ　111. 222. 33. 44
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ　---. ---. ---. ---
MACアドレス:00-B1-30-42-1D-22
◆選択　▶決定　◀戻る　青LAN設定

10 数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定ボタンを押す

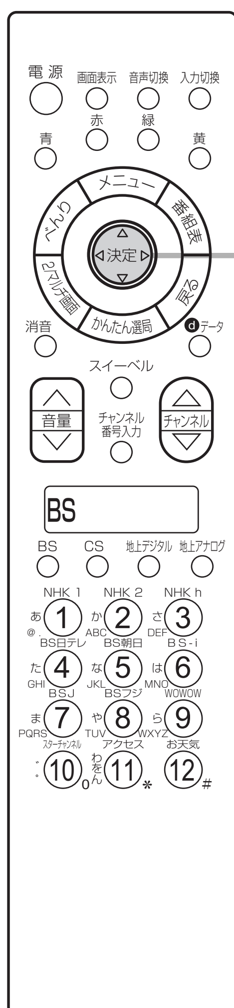
初期
ＩＳＰ設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得　：手動
ＩＰアドレス　：111. 222. 33. 44
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ　：111. 222. 33. 44
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ：---. ---. ---. ---
ＭＡＣアドレス：00-B1-30-42-1D-22
⓪ー⑨設定　◀戻る

11 メニューボタンを押して、メニューを消す



LAN設定について

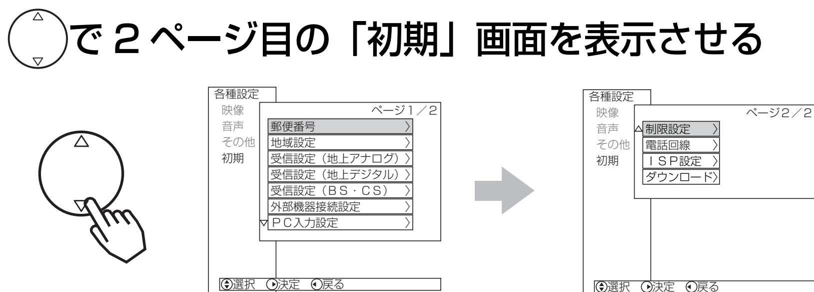
お買い上げ時は、通信設定は「自動」に設定してあります。
通信が正しく行われないとき以外は、「自動」でお使いください。
ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1～5

1 で２ページ目の「初期」画面を表示させる



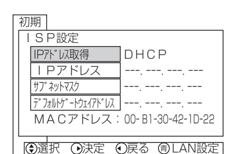
2 で「ISP設定」を選び、または決定ボタンを押す

ISP設定画面が表示されます。



3 青ボタンを押す

LAN設定画面が表示されます。



4 で「通信設定」を選び、または決定ボタンを押す



5 で「手動」を選び、または決定ボタンを押す



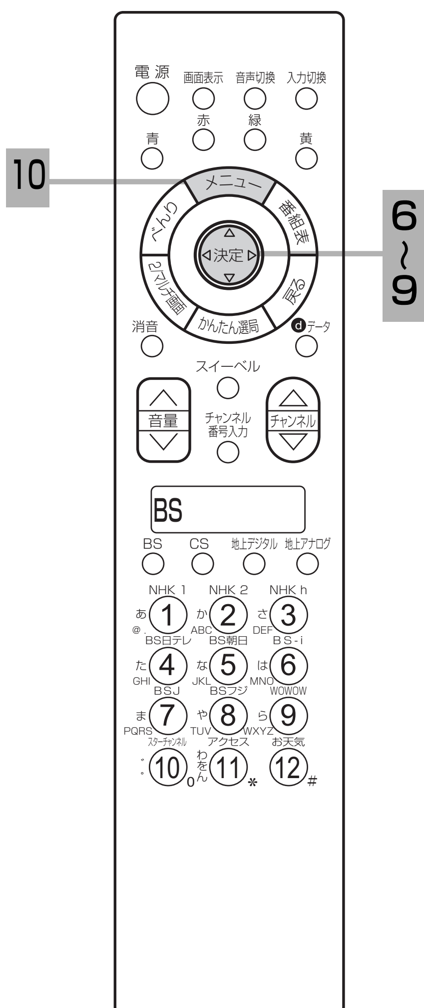
お買い上げ時は「自動」に設定されています。

お知らせ

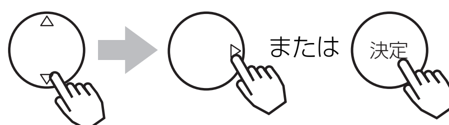
通信設定を「手動」にしたときの通信速度と通信モードの設定については、LAN端子に接続したADSLモデムやケーブルモデムの取扱説明書をご覧ください。

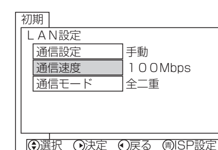
設置

LAN設定について（つづき）

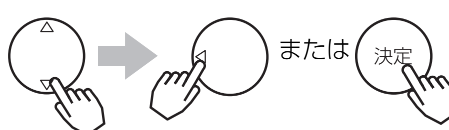


6 で「通信速度」を選び、▷または決定ボタンを押す



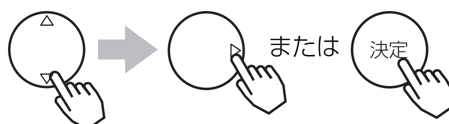


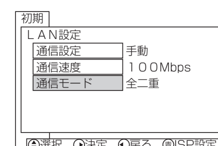
7 で「100Mbps」または「10Mbps」を選び、◁または決定ボタンを押す



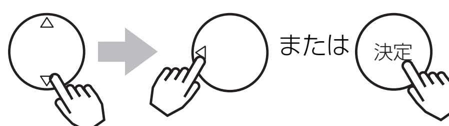


8 で「通信モード」を選び、▷または決定ボタンを押す





9 で「全二重」または「半二重」を選び、◁または決定ボタンを押す





10 メニューボタンを押して、メニューを消す

